

2018 Hamarikyuu Lanchtime Concert 浜離宮ランチタイムコンサート

11:30開演(11:00開場) 全席指定:2,900円(3公演セット券:8,000円) 4/10(火)発売

主催:朝日新聞社



©FASUNE OGAWA

★曲目、出演者はやむを得ない事情で変更になる場合がございます。

vol. 174 7/18 水

vol. 175 8/30 木

vol. 176 9/28 金

吉野直子

ハープ・リサイタル with 吉井瑞穂

小林沙羅

ソプラノ・リサイタル

御喜美江

アコーディオン・リサイタル



ハープとオーボエの
甘美な音色にひたる

ハープ: 吉野直子 オーボエ: 吉井瑞穂

いま注目の歌姫が登場!
箏、ピアノと紡ぐ日本の歌

ソプラノ: 小林沙羅
箏: 澤村祐司 ピアノ: 中村裕美

人間的であたたかい
メランコリーな音の世界へ

アコーディオン: 御喜美江

J.S.バッハ(オーウェンス/吉野編):
シヤコンヌ ※ハープ・ソロ
J.S.バッハ: ソナタ BWV1031
ビエルネ: セレナード
グラナドス: 「スペイン舞曲集」より
ドビュッシー: 「6つの古代碑銘」より ほか

山田耕筰: 赤とんぼ、この道
中田喜直: 夏の思い出、さくら横ちょう
越谷達之助: 初恋
澤村祐司: たれかおもはむ
中村裕美: りんごへの固執、或る夜のころ ほか

J.S.バッハ: 平均律クラヴィーア曲集より
F.クーペラン: 葦
ヤナーチェク: 「草かげの小径にて」より
ルグラン: シェルブールの雨傘
高橋悠治: 谷間へおりてゆく ほか

浜離宮朝日ホール
<http://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/>

チケットの
お申し込み

朝日ホール・チケットセンター
03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)

■チケットぴあ: 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
■イープラス(PC&携帯): <http://eplus.jp/asahihall/>
■ローソンチケット: 0570-000-407 <http://l-tike.com/>

託児サービスあります(要予約)。お問い合わせ・お申し込みはイベント託児・マザーズ 0120-788-222へ

Profile

vol. 174

7/18
水

吉野直子 ハープ・リサイタル with 吉井瑞穂



©Akira Muto

吉野直子(ハープ) Naoko Yoshino, Harp

世界のハープ界で最も注目されている逸材。6歳よりロサンゼルスでスーザン・マクドナルド女史のもとでハープを学ぶ。第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。以後、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェルトウス・ムジクス等トップ・オーケストラおよび小澤、アーンクール、ブーレーズ、アバド他世界的指揮者との共演、G.クレーメル、V.ハーゲン、C.ハーゲン、W.シュルツ、E.バユ、J.ズーン等との室内楽、ザルツブルク、ルツェルン他主要音楽祭への参加など華やかに活躍。レコーディング活動も活発でこれまでに多数録音。2016年には自主レーベルgraziosoを創設、最新盤は「ハープ・リサイタル3 ~パッサ・モーツァルト・シューベルト・ブラームス 他」。http://www.naokoyoshino.com/



©Sakoto Imazu

吉井瑞穂(オーボエ) Mizuho Yoshii, Oboe

甘い音色と豊かな音楽性で世界の聴衆を魅了する国際派オーボエ奏者。2000年からマーラー室内管の首席オーボエ奏者として、欧州を拠点に活動している。同楽団の設立者であるアバド(共演回数200回以上)をはじめ、ヴァント、アーンクール、ブーレーズ、ラルト、ハーディングら世界的巨匠の指揮で演奏を重ねており、エクサンプロヴァンス音楽祭、オールドバラ音楽祭などの主要音楽祭に出演。ルツェルン祝祭管弦楽団メンバー及び欧州の主要オーケストラで客演首席奏者を務める。室内楽共演者はテツラフ弦楽四重奏団、レイフ・オヴェ・アンスネス、マーティン・フロストなどがいる。ニューヨークのマンハッタン音楽院、ヨーロッパを中心にマスタークラス教授として招かれ、後進の指導にあっている。東京藝術大学非常勤講師。

小林沙羅 ソプラノ・リサイタル

vol. 175

8/30
木



©NIPPON COLUMBIA

小林沙羅(ソプラノ) Sara Kobayashi, Soprano

東京藝術大学及び同大学院修了。10年度野村財団奨学生、11年度文化庁新進芸術家在外研修員。14年度ロームミュージックファンデーション奨学生。10~15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。06年「バステイアンとバステイエンヌ」でデビュー後、東京芸術劇場「トゥーランドット」リユー、兵庫県立芸術文化センター「こうもり」アデーレ、新国立劇場「バルジファル」花の乙女等に出演。12年ブルガリア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」ラウレックで欧州デビュー、海外へも活動の幅を広げる。15年野田秀樹演出、井上道義指揮「フィガロの結婚」にスザンナ役で出演し好評を博す。17年「カルメン」ミカエラで藤原歌劇団に初出演を果たした。16年秋セカンドCD「この世でいちばん優しい歌」をリリース。2017年3月、第27回出光音楽賞受賞。藤原歌劇団団員。



澤村祐司(箏) Yuji Sawamura, Koto

生田流箏・三絃を金津千重子に師事。東京藝術大学を経て同大学院修了。伝統的な古典の演奏、学校公演やワークショップなどを全国で行う一方、支援学校の校歌や邦楽器のための大合奏の作曲など、作編曲活動にも力を注いでいる。



中村裕美(ピアノ) Yumi Nakamura, Piano

埼玉県立大宮光陵高校音楽科ピアノ専攻卒業。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。2004年、韓国芸術総合学校(KNUA)での「NONG Project 2004」にて室内楽曲が演奏される。2006年、奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門中田喜直賞の部入選。ボーカルユニットTea rougeメンバー。詩と音楽のパフォーマンスグループVOICE SPACEメンバー。

御喜美江 アコーディオン・リサイタル

vol. 176

9/28
金



©Marco Borggreve

御喜美江(アコーディオン) Mie Miki, Accordion

東京生まれ。16歳でトロンゲン市立音楽院(ドイツ)へ単身留学。ハノーファー国立音大ピアノ科でベルンエルト・エーベルトに師事。1973・74年、クリンゲンタール国際アコーディオン・コンクール(ドイツ)青年の部で連続優勝を遂げ、ドイツを中心に活発な演奏活動を開始した。日本では77年に岩城宏之指揮・札幌交響楽団でデビュー。87年にサントリール・ホール、88年にカザルスホールのオープニングシリーズに出演。小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラ、スイス・ロマンド管弦楽団、佐渡裕指揮ベルリン・ドイツ交響楽団等と共演。自主企画リサイタル「御喜美江アコーディオン・ワークス」を1988年より開催し、その革新的なプログラムが常に注目を集めている。高橋悠治、吉松隆、細川俊夫など、現代を代表する作曲家達が御喜の為に新曲を多数作曲している。90年、ヴェストファーレン州政府芸術奨励賞(ドイツ)をアコーディオン奏者として初めて受賞。2014年、日本ミュージック・ベンクラブ音楽賞(室内楽・合唱部門)受賞。現在、フォルクヴァンク芸術大学(ドイツ)副学長、新疆音楽大学(中国)名誉教授。CDは「フランス・パロック」[「スカルラッティ・ソナタ集」]「グリーク: 叙情小曲集」[「J.S.バッハ: 平均律クラヴィア曲集より」] (以上BIS/キング・インターナショナル)、「アコーディオン・パッサ」(ナクソス・ジャパン)など国内外で25枚以上リリース。パロックから現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、クラシック・アコーディオンの世界的第一人者としての地位を確立している。

コンサートの後には
付近の銀座エリアの
一流レストランで豪華なランチを
お楽しみ下さい。

朝日ホール・チケットセンターでのみのお取り扱い
※ご予約時のレストランの空席状況によって、
ご案内できない場合があります
※すべてチケット代・サービス料・税込

赤坂璃宮・銀座店



お食事券つきセット券:5,986円
東京都中央区銀座6-8-7 交詢ビル5F
TEL.03-3569-2882(ホールから徒歩約15分)

銀座うかい亭



お食事券つきセット券:11,000円
東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル1F
TEL.03-3544-5252(ホールから徒歩約8分)

浜離宮ランチタイムコンサート 今後のご案内

10/24(水) 藤原真理 チェロ・リサイタル

11/29(木) 西村悟 テノール・リサイタル

12/13(木) 児玉麻里&桃 ピアノデュオ

7/10(火)
発売

全席指定:2,900円(3公演セット券:8,000円)

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 新館2階
TEL.03-5541-8710
交通のご案内/都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ
エレベーターはA3出口

